

## ☆ 最近の予備監査事例から ☆

### 同じような事例がないか、チェックしてみてもうどうでしょうか？

予備監査における不適切な事務処理事例についてその情報をお知らせします。同じような事例はありませんか。未然防止のため、チェックしてみてください。

#### 毎年の事務だから確認を省略？

##### 支出命令の不適當(指摘)

6月の扶養手当の一斉確認の際に、口頭による状況確認だけで扶養手当を支給していた。

また、扶養認定簿が作成されておらず、認定に必要な事実を証明する書類(所得証明等)も添付されていなかった。

#### 事務局長からのひとくちコメント

8月創刊号でお知らせしたことは、不適正事例の原因が「担当者任せになっている」「上司がみていない」など、内部牽制が十分に働いていないことに、その原因があるということでした。残念ながら、その傾向は依然として見受けられると思われます。

担当課長等の定期チェックや職員の相互チェックを組織的に行う仕組みづくりを強化する必要があるのではないのでしょうか。

確認書類の提出状況が悪いなあ。まあ、毎年のことだから、いいか・・・



#### 繰越調定は要注意。チェックは大丈夫？

##### 調定の不適當(注意)

すでに平成19年4月1日に調定済であった平成18年度分の県営住宅家賃及び駐車場利用料(平成17年度以前の滞納繰越分(3,316,220円))を、平成19年6月1日に再度、調定を行い二重調定となっていた。

#### 重要物品情報の未登録。最近よくある事例です

##### 物品の取得、管理又は処分の不適當(注意)

平成19年度に購入した高額な備品について、重要物品情報登録が必要なことを、組織内で誰も承知していなかったため、重要物品管理表に記載されていないものが3件、24,696,000円もあった。(他に3機関に同様事例あり。)

☆ 随時監査の結果をお知らせします ☆

会計検査院の検査指摘に関連し、平成 19 年度の賃金と旅費の支出において補助対象性が問題となるおそれがあるため、平成 20 年 11 月 26 日に随時監査(予備監査は、11 月 19 日から 26 日までの間の 4 日間)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

(結果の詳細については、平成 20 年 12 月 12 日付けの県報をご覧ください。)

1 監査対象機関

本庁各部及び教育委員会事務局並びに警察本部が所管する 12 機関

2 監査の対象

平成 19 年度の財務事務(賃金、旅費(国庫補助事業に限る。))及び需用費)

3 監査の結果

- (1) 賃金については、国庫補助事業対象経費として不適当な支出は認められなかった。
- (2) 旅費については、県主催の内部研修を国庫補助事業の経費で支出しているなど、国庫補助事業の対象として不適当なものが次のとおりあったほか、補助対象性について関係省庁と調整が必要と思われるものがみられた。

【旅費、賃金に関する不適正処理に係る機関数、件数、支出額】

部 局 名 等	機関数	件 数	支 出 額
農林水産部	17	402	2,009,244 円
県土整備部	7	98	519,154 円
計	24	500	2,528,398 円

この出張、仕事は仕事  
 なんだけれど・・・  
 どこから旅費を出すか  
 気をつけなくちゃ

国庫補助事業対象経費としては不適当な旅費の内容：  
 叙勲伝達式、人事ヒアリング、厚生福利用務、新採用職員研修や中堅職員研修等

- (3) 需用費については、再生複写用紙を購入処理していたが、実際はトナーを納入させ、残金を「預け金」としていたものや、リサイクルトナー等を購入し、実際は会議用テーブル、イス等を納入させている「差替え」など、支出事務の不適当なものが次のとおりあった。

【需用費に関する不適正処理に係る機関数、件数、支出額】

部 局 名 等	預 け 金			差 替 え		
	機関数	機関数	機関数	機関数	件 数	支 出 額
地域振興部	—	—	—	—	—	—
保健福祉部	—	—	—	1	2	101,325 円
商工労働環境部	—	—	—	—	—	—
農林水産部	—	—	—	4	20	1,153,078 円
県土整備部	—	—	—	4	16	1,045,438 円
岩手県教育委員会事務局	2	3	283,227 円	3	12	534,891 円
岩手県警察本部	7	36	1,580,432 円	2	2	49,665 円
計	9	39	1,863,659 円	14	52	2,884,397 円

※機関数の合計は、実機関数であり、( ) 内は延べ機関数である。

部 局 名 等	翌 年 度 納 入			合 計		
	機 関 数	件 数	支 出 額	機 関 数	件 数	支 出 額
地域振興部	2	8	172,206 円	2	8	172,206 円
保健福祉部	4	17	360,454 円	5	19	461,779 円
商工労働環境部	1	2	291,900 円	1	2	291,900 円
農林水産部	4	15	1,273,827 円	7( 8)	35	2,426,905 円
県土整備部	2	6	461,370 円	5( 6)	22	1,506,808 円
岩手県教育委員会事務局	12	28	1,506,555 円	15(17)	43	2,324,673 円
岩手県警察本部	2	7	429,580 円	10(11)	45	2,059,677 円
計	27	83	4,495,892 円	45(50)	174	9,243,948 円

## ☆ 最新情報 ☆

### ☆優良事例も紹介します。役立ててください☆

これまで、未然防止の役に立ててもらおうと、『監査だより』では、不適正事例を紹介してきました。しかし、予備監査では、「これはすばらしい」という取組みも多く見られます。そこで、そうした優良事例を皆さんに紹介することとしました。

今回は、一戸高校の私用車使用承認に当たって、各種提出書類の有効期限をパソコンにより管理しているケースを紹介します。

皆さんもご存知のとおり、私用車の使用承認は、私用車の公務上使用禁止に伴う取扱い通知により例外として認められているものです。

一般的に、①運転免許証、②自動車車検証、③任意団体保険(対人保険)などの写し等の提出を求め、確認承認し、その後は有効期限ごとに提出を求め、管理することとなりますが、書類ごとに有効期限が異なるので、管理に色々と苦労しているのではないかと思います。

一戸高校では、パソコンのカレンダー機能(又はエクセルの条件付書式等)を活用し、各種書類の有効期限が通常の場合、黒の数字で表示されるのですが、有効期限の1ヶ月前に青数字に、期限切れは赤字に変わるように設定しており、有効期限が近づくにつれ、変化が一目でわかるようになっていくこととなります。

入力作業や月に何度かの画面確認が必要となりますが、管理には大変有効ではないでしょうか。また、一戸高校では、これを扶養手当の認定など、他の書類の管理にも活用しているとのこと。

なお、こうした手法は、公用車等の車検の管理にも有効ではないでしょうか。

下の期限管理表は、一戸高校を例に、監査委員事務局で作成(エクセル)してみたものです。(20 日前、10 日まで注意を促すように設定しています。)

期限管理表

平成20年12月23日 ← 今日の日付を自動表示しています。

氏 名	有 効 期 限		
	免 許 証	車 検 証	任 意 保 険
八戸南部一郎	平成21年12月23日	平成20年12月23日	平成20年12月24日
陸前源太郎	平成20年12月25日	平成20年12月26日	平成20年12月27日
陸奥花子	平成20年12月28日	平成20年12月29日	平成20年12月30日
陸中総一郎	平成20年12月31日	平成21年1月1日	平成21年1月2日
葛西福男	平成21年1月3日	平成21年1月4日	平成21年1月5日
安倍大輔	平成21年1月6日	平成21年1月7日	平成21年1月8日
藤原真知子	平成21年1月9日	平成21年1月10日	平成21年1月11日
盛岡哲夫	平成21年1月12日	平成21年1月13日	平成21年1月14日
花巻一太郎	平成21年1月15日	平成21年1月16日	平成21年1月17日

※日付は、2009/12/12のように半角で入力します。

当日を経過したものは空欄表示(白字)

10日前は赤色字表示

20日前は黄色字表示

その他は黒色字表示になるように設定しています。

※書式設定の仕方は、「書式」、「条件付書式」で、下図のように設定しています。

条件付き書式の設定

条件1(Q)

セルの値が 次 の値より小さい =TODAY0

条件が真のときに使用する書式のプレビュー: [白]

書式(F)...

条件2(Q)

セルの値が 次 の値の間 =TODAY0 と =TODAY0+9

条件が真のときに使用する書式のプレビュー: AaBbCcYyZz

書式(Q)...

条件3(Q)

セルの値が 次 の値の間 =TODAY0+10 と =TODAY0+19

条件が真のときに使用する書式のプレビュー: AaBbCcYyZz

書式(R)...

追加(A) >> 削除(D)... OK キャンセル

← 条件1  
セルの値が、今日の日付を、経過した場合は、書式を白で設定

← 条件2  
セルの値が、今日の日付と、10日後の日付の間の場合は、書式を赤で設定

← 条件3  
セルの値が、11日後の日付と、20日後の日付の間の場合は、書式を黄で設定

その他は黒で表示されます。

※条件は、3件まで設定できます。

- ※ 管理表に入力して試してみてください。
- ※ 行、列の挿入、削除は自由にできます。
- ※ 色々と活用、応用してみてください。
- ※ この説明書シートは削除してもかまいません。(期限管理表には影響しません。)

※ サンプルは監査事務局の公開フォルダーにありますのでコピーしてご活用下さい。

## ☆監査コラム 岩手県立病院等事業会計決算をかえりみて☆

平成 19 年度県立病院等事業会計決算については、前号でその監査意見をお知らせしました。

監査委員事務局は、決算審査に当たって監査意見を付する際には、様々に検討を行います。

今回、検討の中で行った民間病院との比較について、コラムとしてまとめました。

### 【県立病院決算と民間病院決算との比較】

		A病院 (赤字)	B病院 (赤字)	C病院 (黒字)	D病院 (黒字)	TKC (一般病院30億円以上の病院)
収支	収益計(百万円)	7,422	5,968	4,532	4,895	
	費用計(百万円)	7,746	6,364	4,354	4,832	
	差引損益(百万円)	▲ 324	▲ 396	178	63	
対医療収益比率	医業収益(百万円)	6,376	5,147	4,222	4,264	4,464
	人件費(%)	57.7	59.7	53.2	58.6	52.5
	材料費(%)	28.1	31.1	26.6	20.8	12.8

※ TKCの数値については、TKC全国会発行の「TKC経営指標・平成20年度版」より

平成 19 年度の病院等事業会計決算は、10 億 8 千万円余の赤字（純損失）となったところです。医療を取り巻く環境が一層厳しさを増す中、厳しい経営が迫られている状況にあります。人件費及び材料費の対医業収益について県立の A, B, C, D 病院と全国の同規模の一般病院のうち黒字病院の平均値を比較してみました。

赤字の病院では、A 病院は、人件費が 57.7%、**材料費が 28.1%**で、それぞれ 5.2 ポイント、**15.3 ポイント一般病院平均を上回っています**。また、B 病院は人件費が 59.7%、**材料費が 31.1%**で、それぞれ 7.2 ポイント、**18.3 ポイント一般病院平均を上回っています**。

一方、黒字病院では、C 病院は、**材料費は 26.6%で一般病院平均を 13.8 ポイント上回っています**が、人件費は 53.2%と一般病院平均とほぼ同数値となっています。また、D 病院は、人件費が 58.6%、材料費が 20.8%とそれぞれ 6.1 ポイント、8 ポイント一般病院平均を上回っていますが、**赤字の A、B 病院と比較すると人件費はほぼ同数値で、材料費が 10 ポイントほど低くなっています**。

県立病院と一般病院とではその設置目的や調達方法等が異なると思いますので一概にはいえませんが、人件費及び材料費の経営に与える影響も少なからずあると認められますので、経営コストの見直しに当たっては、**特に材料費の削減について検討が必要と思われます**。

知事部局等にあつては、IMS の取組などによって、通常業務の効果的な実施による創造性のある業務への重点化、県立学校においては、多忙化防止の取組など効果的・効率的な業務推進が求められています。

しかし、一方で、県民の付託に応えるため、事務の正確さや合規性など信頼性の高い業務のあり方も同時に求められ、それらを両立させることが必要だと考えられます。

今回、不適正事例の紹介とともに業務を効率的に行うための工夫を紹介しました。これからも、不適正な事例とともによい取組を紹介しながら、県全体の不適正事例の減少に貢献していきたいと考えています。

2009 年の監査委員事務局の活動について、御理解と御協力を御願います。